

き い ぷ

平成27年（2015年）10月 第93号



平塚市図書館

図書館のコラボレーション（協力・連携）事業

平塚市役所では、様々な課がそれぞれ目的をもって事業に取り組んでいます。図書館では、市の事業のPRや促進のため、関係する課と連携しながら事業を進めています。

今号の「きいぷ」では、そうした図書館と平塚市役所各課とのコラボレーション事業について紹介します。

博物館・美術館・図書館の3館コラボレーション事業



この数年、夏休みの恒例となっている、博物館・美術館・中央図書館の3館コラボレーション。今年は、7月11日～9月13日まで美術館で開催していた「ペコちゃん展」にあわせて、事業を開催しました。

7月23日には、ペコちゃんが3館それぞれの1日館長を務めてくれました。

← 中央図書館でのペコちゃん館長は、カウンターで本の貸出をしたり、ミニおはなし会を開催したりと大忙しでした。

期間中に、中央図書館では「平塚市の食品会社」「お菓子の本」など関連する資料の展示も行いました。

展示にあたっては、不二家のほか、市内で古くから事業を展開している食品会社から、貴重な資料を御提供いただきました。



こころと命のサポート事業

平塚市では、自治体における自殺対策の条例としては全国初となる「平塚市民のこころと命を守る条例」が、平成20年に施行されています。

市内図書館では、福祉総務課と連携して、毎年9月の自殺予防週間や3月の自殺対策強化月間にあわせて、命の大切さについて考える本、悩みの解決に役立つ本などを展示・貸出しています。



↑ インターンシップの高校生が作ったPRポスター



展示する本は、夏休み期間に図書館で受入れしているインターンシップの学生さんや、社会体験研修の教員の皆さんと一緒に選んでいます。

また、こころと命のサポートに関するブックリストの作成・配布、ポスターやパンフレットの掲示・配布、映画会、返却スリップによるPRなど、さまざまな形で啓発活動を展開しています。



〇〇〇「こころと命のサポート事業」に関連する本の紹介〇〇〇

『生きてるだけでいいんです。』

香山リカ／著 毎日新聞社 2011年

[所蔵館：北館 BM 分類：一般493.7]



人はそれぞれみんな違っていいのですから、「人と比べるのはやめましょう」「がんばりすぎはやめましょう」という気持ちで、日々の生活を過ごすことを勧めてくれる1冊です。人は生きていることに一番価値がある、というメッセージが伝わってきます。

平和推進事業

平塚市の平和月間にあわせて、毎年7月～8月に市内の各図書館で平和や戦争に関する本の展示と貸出、ブックリスト「平和の本」の作成・配布を行っています。

中央図書館では、同じ時期に平和映画会として、平和や戦争をテーマにした映画も上映しています。

今年度中央図書館で行った特別展示「平和の本展」ポスター →



〇〇〇「平和推進事業」に関連する本の紹介〇〇〇

『戦争はどう記憶されるのか—日中両国の共鳴と相剋—』



いこうとしや
伊香俊哉／著 柏書房 2014年

[所蔵館：西館 分類：一般 210.74]

日本と中国との間にある、戦争に関する歴史認識のずれは、なぜ生まれたのでしょうか。中国での現地取材や史料から、歴史認識の形成過程を明らかにすることで、戦争や戦後処理のあり方をどのように記憶していくべきか、という課題を投げかけています。

男女共同参画事業

男女が対等に社会のあらゆる分野に参画し、支えあい、分かち合える「男女共同参画社会」。人権・男女共同参画課と連携し、毎年6月に男女のパートナーシップについて考える図書の展示・貸出を、中央図書館で行っています。

平成27年度は、内閣府が公募により決定した「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ「地域力^{かける} × 女性力^{いこーる} = 無限大の未来」にちなみ、地域や社会で女性が活躍するためのヒントとなる本を中心に、展示・貸出しました。



〇〇〇「男女共同参画事業」に関連する本の紹介〇〇〇

『「変わってしまった女」と「変わりたくない男」－男女共同参画ノート－』



三浦清一郎／著 学文社 2009年

〔所蔵館：中央館 分類：一般 367.21〕

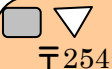
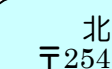
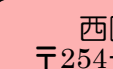
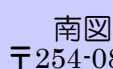
著者の研究分野は生涯学習と社会教育です。その社会教育の課題の一つとして男女共同参画について触れています。家事と育児と介護のアウトソーシングは男女共同参画の基本条件であり、現状ではその「徹底」が不十分、と語っています。あなたはどうお考えになりますか？

※図書館では、今回紹介した事業以外にも、「七夕」「囲碁」など、平塚市の事業に関連した資料を積極的に集め、コーナーを作ったり、展示を行ったりしています。どうぞ、御利用ください。

御意見ありがとうございます

図書館内に設置している意見箱にいただいた御意見と、図書館からの回答を紹介します。

御 意 見	回 答
西図書館の閉館の案内放送がかかる時間が早すぎます。 早く帰るように催促されているように感じます。 	御意見について検討した結果、16:40に行っていた案内放送を、16:50に流すように変更いたしました。 また、音楽は今までどおり16:40からといたします。 支障があった場合には、再度検討させていただきますので、御理解をお願いします。

 中央図書館 〒254-0041 浅間町 12-41 Tel 0463-31-0415 (自動音声) Fax 0463-31-9984	 北図書館 〒254-0013 田村 3-12-5 Tel 0463-53-1232 Fax 0463-53-1261	 西図書館 〒254-0911 山下 760-3 Tel 0463-36-3555 Fax 0463-36-7230	 南図書館 〒254-0813 袖ヶ浜 20-1 Tel 0463-21-3080 Fax 0463-21-5181
---	---	--	--

ホームページ：http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいぷ 93号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成27年10月1日